

# 研修ガイドブック



[tokyo-msw.com](http://tokyo-msw.com)

# 2025

新人研修

グループスーパービジョンA・B・C

スーパーバイザー養成研修

連続講座

## 目次

---

運営ルール／オンライン受講ルール／「成果編集」作成について	1
新人研修	2
グループスーパービジョンA	3
グループスーパービジョンB	4
グループスーパービジョンC	5
スーパーバイザー養成研修	6
連続講座	7
受講された方の感想	8
東京都医療ソーシャルワーカー協会 入会案内	9

### 申込方法

- ・ 東京都医療ソーシャルワーカー協会 ホームページ 研修申込欄からお手続き願います。  
下記URLあるいは右QRコードからアクセスできます。  
<https://www.tokyo-msw.com/kenshu.html>
- ・ 受講決定のご連絡は、メールまたは郵送にて通知申し上げます。



### 申込ルール

- ・ 有料研修の場合、申込締切後お申込みいただいた方へ振込用紙等を送付いたします。
- ・ 有料研修受講決定は、入金確認後となります。(期日に入金がない方はキャンセルと判断いたします。)
- ・ 納付の証として振込用紙控を保管願います。(受講料領収書は発行いたしません。)
- ・ 会員限定研修受講要件は会員会費(12,000円/年)全納です。(P9. 入会ご案内参照)
- ・ 会員限定研修申込と同時に新規入会手続きを要する方は**入会手続き後に受講料**の納付用紙を送付いたします。
- ・ **受講料と年会費は、両方とも**ご入金をお願いいたします。
- ・ 入金後の受講料返金対応はいたしかねます。
- ・ グループスーパービジョンでは、年度ごと3講座の中から1講座の受講が可能です。
- ・ グループスーパービジョンでは、各講座間の申込者数偏り調整へのご協力をお願いすることがございます。

## 運営ルール

- ・自己研鑽にあたり、対人援助職として学ぶにふさわしい基本姿勢、場の秩序・環境の遵守にご尽力ください。
- ・欠席の場合 前日までにメールにて担当者（当協会教育部理事）へご連絡ください。（振替講義の対応はありません。）
- ・緊急時、研修中止の通知方法 交通事情、自然災害、感染症等の影響から緊急中止判断の際は、当協会ホームページ、トップページにて通知いたします。
- ・日程、講師、開催方法等に変更が生じる場合 事前通知いたします。
- ・受講に伴い生ずる交通・通信費等は例外なく、すべて自己負担です。

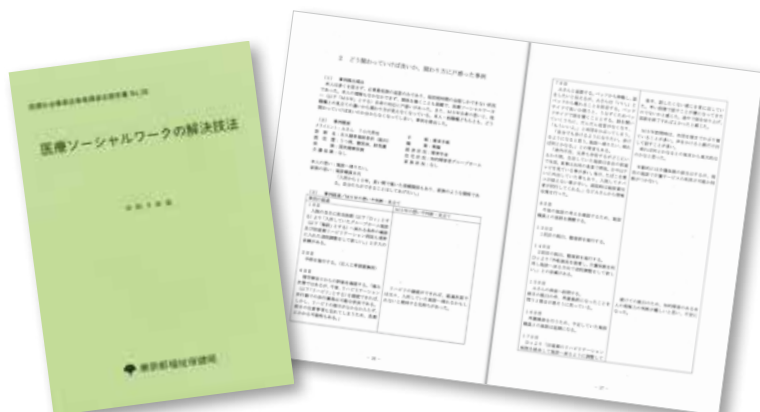
## オンライン受講ルール

- ・デバイスは、PC（一人1台）のご使用をお願いします。スマートフォンでは受講いただけません。
- ・研修時の画面には、No.と氏名を表示なさり、カメラは オンの状態を保ってください。
- ・研修中の離席は、あらかじめチャット機能を用い、担当者へ理由をお伝え願います。
- ・ミーティングID・パスコードは他者との共有なきよう、管理、取扱い、流出防止にご留意ください。
- ・個室環境を確保できない際は、イヤホン+マイクをご使用願います。
- ・受講中は業務に関すること（他職員との会話等）は禁止とさせていただきます。
- ・フリーWi-Fi 回線を利用した受講はお控えください。
- ・研修の録画・録音、SNS発信は禁止です。
- ・データ通信料は自己負担です。

上記、運営及びオンライン受講ルールに反する際、受講をお断りすることがあります。

## 「成果編集」作成について(グループスーパービジョンA B C共通受講条件)

- ・グループスーパービジョンA B Cは東京都受託事業です。
- ・受講された方は、研修成果報告書（指定の書式）を記載、次年度4月末までにご提出いただくこととなります。この報告は各年度ごとに冊子「医療ソーシャルワークの解決技法」にまとめられ、都庁都民情報ルームや図書館、各医療機関等に配布、公開されています。
- ・初回の研修において、担当者（当協会教育部理事）から詳細をご説明します。



## 新人研修

受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会正会員もしくは準会員
対象	実務経験 3 年未満
受講料	15,000 円 (東京都委託事業のため一部プログラム費用負担軽減あり)
場所	第1回～第7回：家庭クラブ会館 渋谷区代々木 3-20-6 (新宿駅南口徒歩8分) 第8回：社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター 杉並区高井戸西 1-12-1
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療ソーシャルワーカー認定講座 特別講義 16P、役割理解 4P、個別援助技術 4P
定員	50 名
申込期間	2025/5/1 (水)～ 6/15 (日) <b>申込締切</b>
振込期限	2025/6/26 (木) 受講料、年会費 (新入会者は+入会金 3,000 円) の振込をお願いします。 (申込締切後、受講料納付用紙を送付いたします。)

日時	時間	会場	講師	内容	講座構成
2025 7/4 (金)	19～21	家庭クラブ 会館	会長、教育部 小松 美智子先生 武蔵野大学客員教授 女性の暮らしやすさを考える ソーシャルワーク研究会	オリエンテーション 自己紹介 グループワーク 新人研修で目指すもの	特別講義
7/18 (金)	19～21	家庭クラブ 会館	現任 MSW	先輩MSWからのお話	特別講義
8/2 (土)	9～17	家庭クラブ 会館	樋口 昌彦先生 至誠会第二病院 仲谷恵美子先生 森山脳神経センター病院	役割理解	役割理解
9/6 (土)	14～16	家庭クラブ 会館	八木 亜紀子先生 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター アアリイ株式会社	相談援助職の記録の書き方	特別講義
10/3 (金)	19～21	家庭クラブ 会館	吉浦 輪先生 東洋大学福祉社会デザイン学部 社会福祉学科教授	ソーシャルワークにおける人間と生活の理解 - 自己理解と関わらせて -	特別講義
11/8 (土)	14～16	家庭クラブ 会館	山谷 佳子先生 聖マリアンナ医科大学 産婦人科学	クライアントと向き合うことは？ - サバイバーの方からの話に学ぶ -	特別講義
12/5 (金)	19～21	家庭クラブ 会館	藤平 輝明先生 研修講師・地域活動ボランティア 元東京医科大学病院 MSW	事例から考える社会保障制度	特別講義
2026 1/18 (日)	9～17	浴風会	会長、教育部 小松 美智子先生 武蔵野大学客員教授 女性の暮らしやすさを考える ソーシャルワーク研究会	個別援助技術 修了式	個別援助 技術

### 講座構成

- ・ **特別講義**：多角的な領域と視点から、新人医療ソーシャルワーカー向けの基礎知識の習得を目指します。
- ・ **役割理解**：グループワークを通じ、所属する組織内での医療ソーシャルワーカーの役割、位置づけ、関係機関との連携・協働についての理解を深め、実践で活用出来る力を養います。
- ・ **個別援助技術**：自らの相談援助業務を振り返りつつ、相談者が抱える本当の問題を発見するための面接のあり方を学び、面接技術向上に役立つ気づきを得られるよう意図したグループワークを行います。

## GSV-A グループスーパービジョンA

講師	取出 涼子 先生 医療法人社団 輝生会 ※1		
内容	グループスーパービジョン		
受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会正会員もしくは準会員 成果編集提出 (P1 参照)		
対象	実務経験 1～3 年未満		
受講料	無料 (東京都受託事業のため)		
会場	家庭クラブ会館 (新宿駅南口徒歩 8 分)		
日時	① 2025 6/19 ② 7/17 ③ 8/21 ④ 9/18 ⑤ 10/16	⑥ 11/20 ⑦ 12/18 ⑧ 2026 1/15 ⑨ 2/19 ⑩ 3/19	第 3 木曜日 19:00～21:00 全回会場集合・対面形式
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療ソーシャルワーカー認定講座 26P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)		
定員	9 名		
テキスト 参考文献	1. 「身体知と言語～対人援助技術を鍛える～」 奥川幸子 2007 中央法規 相談援助を表す図を SV 内でご紹介します。 2. 「高齢者援助における相談面接の理論と実際」 渡部律子 2011 医歯薬出版 (ソーシャルワーク援助プロセスを実践化するために私が最も助けられた本です。)		
申込期間	2025/5/1 (木)～6/11 (水) 先着順、未受講者優先		

### 講師より本講座のご案内

2 年間、GSV-B (実務経験 1～5 年) を担当させていただき、今年度から実務経験 1～3 年未満の方を対象とするグループを担当させていただくことになりました。私は、新人 MSW の時から現在まで、スーパービジョンを受けながら現場で働き続けています。経験を積んでも実践に悩みはつきものです。スーパービジョンを受けてみると、既に知っている知識や技術を実践に結びつけて見直すことで、自分の次の課題が見えたり自分で考えられるようになりました。スーパービジョンは業務に欠かせないものだと実感しています。特に、実務経験 1～3 年目の時代は、ソーシャルワークの原則や援助プロセスの原則に沿った実践の基礎固めの時期ですので、ぜひスーパービジョンを活用していただきたいと思います。

過去 2 年間のこの講座は参加者のみなさんが医療機関の多職種連携と地域完結型医療の仕組みの中で少しでも良い援助を行いたいと思う高い志に触れる貴重な時間でしたので、今年度も実践事例を通したグループスーパービジョンを行います。参加者の希望があれば、アセスメントの基盤となる情報収集のトレーニング、ストレングスの視点強化のトレーニングの手法も取り入れます。

なお、このグループスーパービジョンは正式にはグループスーパービジョン的コンサルテーションです。

ここで事例に対して話し合われた内容を実践に活かす場合、組織の上司に報告し、組織の援助方針として採用されてからとすることだけは前提とすることをお願いします。

参考文献は、購入しなくても受講には影響しません。ただし自分のソーシャルワークの基礎となる教科書は、原則に立ち返ることができ、学生時代に読むのとは違う深い学びをもたらしますので、「私の一冊」は探し求めているとよいと思います。

※ 1: 上智大学文学部社会福祉学科卒業。日本福祉大学大学院社会福祉学研究科 (通信課程) 修了。人工透析専門サテライトクリニック、大学病院ソーシャルワーカーを経て 2002 年医療法人社団輝生会入職。初台リハビリテーション病院 SW 部門チーフ、法人 SWCM 部門統括、人財育成局部長等を経て現在初台リハビリテーション病院外来・通所ソーシャルワーカー / 同法人 SWCM 部門スーパーバイザー。社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、認定医療社会福祉士、認定社会福祉士 (医療分野)、奥川幸子先生スーパービジョン受講歴有り。

## GSV-B グループスーパービジョンB

講師	高山 恵理子 先生 上智大学名誉教授・高山社会福祉士事務所 所長※ <sup>2</sup>		
内容	グループスーパービジョン		
受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会正会員もしくは準会員 成果編集提出 (P1 参照)		
対象	実務経験 3～5 年未満		
受講料	無料 (東京都受託事業のため)		
会場	としま区民センター (池袋駅東口徒歩 7 分)		
日時	① 2025 6/10 ② 7/8 ③ 8/12 ④ 9/9 ⑤ 10/14	⑥ 11/11 ⑦ 12/9 ⑧ 2026 1/13 ⑨ 2/10 ⑩ 3/10	第 2 火曜日 19:00～21:00 全回会場集合・対面形式
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療ソーシャルワーカー認定講座 26P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)		
定員	9 名		
参考文献	あらかじめ決めたものではありません。グループの中で適宜提案いたします。		
申込期間	2025/5/1 (木)～5/28 (水) 先着順、未受講者優先		

### 講師より本講座のご案内

今年度初めて担当いたします。このグループでは、実務経験3年以上のソーシャルワーカーを対象といたします。3年を経過すると基本的なスキルが身に付いてくるとともに、ソーシャルワーカーとしてこれでよいのだろうかや疑問に思う事が出てきたり、もやもやすることが増えてくる時期であるといえます。このような実践における経験を実践現場から離れたグループという場の中で、メンバーと共に考え、あるいは理論に照らして考えることは助けになります。本スーパービジョンでは、グループがこのような「振り返りの場」となることを目指します。

初回では、グループの進め方、自己紹介と職場の状況の紹介を行い、2回目以降に各自の事例を用いたスーパービジョンを行います。各回一人のメンバーに事例を提示していただきます。本研修では、副次的な成果として、グループへの関与・活用について理解が深まることも目指します。

※ 2: 東海大学病院、松山リハビリテーション病院等でソーシャルワーカーとして 10 年の実践従事後、1997 年東京都立大学大学院修士課程修了。博士課程単位取得満期退学。2000 年より立正大学、2005 年より上智大学にて、教育、研究に従事。2025 年退職。現在、地域での実践を行う。

## GSV-C グループスーパービジョンC

講師	佐藤 俊一 先生 NPO 法人スピリチュアルケア研究会ちば理事長・日本ソーシャルワーク学会理事 ※3		
内容	グループスーパービジョン		
受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会正会員もしくは準会員 成果編集提出 (P1 参照)		
対象	実務経験 5 年以上		
受講料	無料 (東京都受託事業のため)		
会場	としま区民センター (池袋駅東口徒歩 7 分)		
日時	① 2025 6/18 ② 7/16 ③ 8/20 ④ 9/17 ⑤ 10/15	⑥ 11/19 ⑦ 12/17 ⑧ 2026 1/21 ⑨ 2/18 ⑩ 3/18	第 3 水曜日 19:00 ~ 21:00 全回会場集合・対面形式
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療ソーシャルワーカー認定講座 26P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)		
定員	9 名		
参考文献	1. 「ケアを生み出す力～傾聴から対話的關係へ～」 佐藤俊一 2011 年 川島書店 2. 「スピリチュアリティを目覚めさせる - 均質化する社会を現象学から問う」 佐藤俊一 2020 年 川島書店		
事前課題	※参加を希望される方は参考文献 1. を準備され、事前に第 1 章「ケアを生み出す基礎とは」 を読んで一回目の研修へ参加してください。		
申込期間	2025/5/1 (木) ~ 6/11 (水) 先着順、未受講者優先		

### 講師より本講座のご案内

#### グループスーパービジョンへの招待

実践力を高めたいあなたへ — 見えなかったことが見えるようになる —

実践をしていて、モヤモヤしたり、引っかかったりすること、多くの人が体験しているかと思います。支援計画通りに進めばいいのですが、実際はその逆のことがたくさん出てきます。本当は立ち止まって悩んだり、相談できるといいのですが、時間が無いということそのままにし、先に進めてしまっていないませんか。

どうしても〈する〉こと—制度やサービスの紹介、退院支援の準備に追われて、〈かかわる〉こと—クライアントの気持ちを受けとめ、寄り添うことが疎かになりがちです。たくさんのごことをすると支援をしたと思ってしまうかもしれません。しかし、大切なことは、クライアントや家族が、あなたの支援をどのように受けとめているかです。

かかわるということは、あなたの知識や経験だけによって可能になるのではなく、〈今・ここで〉相手とそして自分とどのように向き合えるかです。そのためにはソーシャルワーカーとして持っているもの（知識や経験）ではなく、今の自分を使えるかという一回性の勝負になります。

このスーパービジョン研修では、最初の数回で文献を使って、実践力を高めるために必要な基礎の学びを確認します。続いて、個々が事例を提出し、他のメンバーと一緒に事例に基づいたスーパービジョンを行います。問題への対応だけでなく、自分の人へのかかわりにおける課題を発見できるようになることがねらいです。そのためにはグループで対話できる関係を学び、実践できることが求められます。この学びによって、日ごろの実践においてもクライアントだけでなく、チームのメンバーとも対話できることで、今まで見えなかったものが見えるようになります。経験を積んでいくと専門性を追求することに心が向きませんが、それを支える基礎力が問われています。この対人援助力を基礎から高めるスーパービジョンに、奮ってご参加ください。

※3：約 30 年にわたって、大学においてソーシャルワーカーを主として、対人援助職の人に関わる力を身につける教育と研究に従事。現在は退職して感性を磨き、実践力を向上させるための研修として、ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、セラピスト、看護職などの対人支援多職種でのスーパービジョン、グループ臨床を行っている。現場の人たちの宝物である体験からの学びを尊重し、実践と理論の循環を大切にしている。

## スーパーバイザー (Svr.) 養成研修

講師	福山 和女 先生 ルーテル学院大学名誉教授※ <sup>4</sup>
内容	スーパーバイザー養成
受講要件	医療ソーシャルワーカー
対象	経験年数 2 年以上
受講料	会員 25,000 円 非会員 37,000 円
開催方法	Zoom オンライン
日時	① <sup>2025</sup> 6/17                      ⑤ 11/18 ② 7/22※                        ⑥ 12/16 ③ 9/16                            ⑦ <sup>2026</sup> 1/20 ④ 10/21                         ⑧ 2/17
	第 3 火曜日 19:00 ~ 21:00 ※ 7/22 のみ第 4 火曜日
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療ソーシャルワーカー認定講座 21 P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)
定員	20 名
参考文献	1. 「ソーシャルワークのスーパービジョン」 福山和女編著 2005 2. 「統合的短期型ソーシャルワーク」 福山和女・小原真知子監訳 2014
申込期間	2025/5/1 (木) ~ 6/9 (月)
振込期限	2025/6/12 (木) 申込締切後、受講料納付用紙を送付いたします。

### 本講座のご案内 — 講師より

本講座はソーシャルワーカーの業務遂行能力を育成することを目指しており、講師は、講座の中でのスーパービジョンにおいて責任遂行の機能を果たしません。この講座の開始時には、受講者はみな「難しい」と叫び声を出しています。それは、ソーシャルワークが専門性の高い実践だという根拠です。

この叫びは日ごろのソーシャルワーク業務において疑問・困難を抱えざるを得ない現場で働かれている皆さんが、業務の軽視や、手抜きをしているからではありません。皆さんはできうる限りの努力をして業務をなされています。

この講座ではその専門性の高さを明らかにし、その活動に妥当性を見つけるための話し合いをします。同僚・部下育成が課題となっていますが、それはスーパーバイザーである皆さんのやり方が問題なのではありません。むしろそのような社会事象が生じているのでスーパービジョンではその事象をうまく活用してソーシャルワーク実践の意義を深めていきましょう。「さすがソーシャルワーカーさんですね」と言われたいものですね。

スーパービジョンについての話し合いでは所属組織の課題も取り上げることになりますが、情報開示の件は十分に考慮して行います。秘密保持の原則を順守し、例えば「アメリカでは…」というように内容を加工し話し合います。これも専門家に求められる能力ですので、そのトレーニングもいたします。



※ 4:同志社大学大学院修士課程修了。カリフォルニア大学バークレイ校修士課程修了。公衆衛生学修士 (MPH)。Catholic University of America 大学院博士課程修了。社会福祉学博士 (DSW)。全国の医療・福祉専門家向けのスーパービジョン・コンサルテーション研修指導を展開している。



## 連続講座 仮)「医療ソーシャルワーカーの価値の再確認」

申込期間前までに HP と会員の方には郵送物にて詳細ご案内予定。※企画調整中です。

講師	—
内容	医療ソーシャルワーカーの価値を再認識するための研修
受講要件	医療ソーシャルワーカー
対象	医療ソーシャルワーカー
受講料	—
開催方法	日程ごとに、会場集合もしくは、オンライン採用
日時	—
認定ポイント	—
定員	—
参考文献	—
申込期間	—
振込期限	—

### HP 掲載の研修・講座のご案内

ガイドブックに掲載されていない研修・講座など随時当協会ホームページにアップしています。

#### 公開講座



#### 夜間講座



#### 診療報酬改定説明会等



#### 他団体が開催する研修、講座等



## | 受講された方の感想

### 新人研修

- ・ 毎月の研修を受ける度に新たな発見や学び、共感を得ることができました。医療ソーシャルワーカーとして少しずつ成長し知識や経験を積み重ねて参りたいです。
- ・ 約1年間の研修を通してより多くの方と知り合うことが出来たと思います。職場の相談室に同期がいなかったため、悩みや困っていることを一緒に相談できる関係を作れたことはとても良かったと思いました。また、講義内でのグループワークやロールプレイを通して、様々な目線からケースを考えたり他職種を理解することの大切さを学びました。今後の支援の中で役立つことを学ぶことが出来たと思います。

### グループスーパービジョン A (前年の B)

- ・ グループスーパービジョンの事例を通し、援助のターニングポイントやアセスメントの切り替えなど、支援の前提に立ち戻り、何が足りていないのか、そのためにどんな新しいアプローチができるのか、考える必要性を学べた。
- ・ アセスメントは、「クライアントの問題を解決・支援するため」にするものであるということ。そのため、クライアントの情報を聞く場合は「なぜその情報を聞くのか」が説明できる必要があり、常に、根拠や意図を考えながら支援を行うことが大切だということが学べた。

### グループスーパービジョン B (前年の A)

- ・ 皆様のケースを通して、過去の自分の経験を振り返ったり、自分の考えや思いに向き合ったりできる時間が増え、この1年すごく成長を感じました。普段の業務の中でSWerが医療機関にいる意義が分からなくなる時もありますが、その時はここで感じたことや学んだことを思い出してめげずに頑張りたいと思います。

### グループスーパービジョン C

- ・ 毎回多くの学びがあった中で、特に「MSWが自分を懸けて、自分の気持ちを表す」という学びが印象に残っています。今までは周りの評価を恐れて、Ctのお話を聞くばかりで対話になっていなかったと感じました。伝えてくれるCtに対し、誠実に自身の気持ちを返すことでより深く聴くことができるのだと実感できました。
- ・ 違う職場で働くMSWさんたちと意見を交換することで、共感できること、自分では気づかなかった点を共有でき、視野が広がり非常に刺激の多い学びの機会となりました。

### スーパーバイザー養成研修

- ・ 第1~最終回までを振り返り、問題解決（緊急時は必要）・マイクロ思考から自身が発展するために皆で共有し深める研修の過程そのものが、メゾレベルの一端と感じている。最近の診療報酬算定に必要な退院支援カンファレンスは、「そこが着眼点でよいか？、話し合うべきはそのことか？」と思うことが多く、腑に落ちず形容し難いズレを感じていた。カンファレンスでの解は問題解決思考が多く、もちろん必要な場面もありますが、要支援者のレジリエンスを信じ傍にいれる存在でありたいと改めて思います。
- ・ 先生の「ソーシャルワーカーは解決できる人ではなく、共に歩もうとしてくれる人。」「世の中には自分を見捨てる人ばかりじゃないと思ってもらえる。」という言葉が印象的で、ソーシャルワーカーとして全てのことに向き合う原点回帰が出来「まだ頑張れそう」という気持ちになっています。
- ・ 学びを深めることもソーシャルワークであり、それをメゾレベルで生かせるよう、患者様、組織、社会と向き合っていきたいと思っています。新たな学び、気づきが多く有難い時間でした。

### 連続講座「新カリ対応 社会福祉士養成実習の充実を目指す研修」

- ・ 実習生を実際に受け入れるため、個人プログラムを作成し実習を実践したいと思います。
- ・ 日常で起こりそうな具体的事例を振り返ることで、状況や場面を想像しやすく、「自分だったら何と声をかけるだろうか…」と、考えながら取り組むことが出来ました。グループで相談する時間も頻繁にあり、色々意見交換できたことも良かったです。
- ・ 実習前の事前訪問時に、実習への取り組みの態度についての合意形成も行うことが大事であること、スーパービジョンの3機能について、明確な意図のもとでの使い分け方(順番も)と効果を学ぶことができたと思う。

## 東京都医療ソーシャルワーカー協会 入会ご案内

私たちは社会福祉の専門家として、医療機関や施設に勤務しながら、当協会に所属し活動しています。ぜひご賛同いただき協会事業へご参加くださいますようご案内申し上げます。当協会は「医療社会事業の発展、会員の専門技術の向上、医療福祉の増進」に寄与する目的で設立された公益法人（一般社団法人）であり、定款に則り活動しています。

### 入会条件

〈定款第6条〉

会員として入会しようとするものは、入会申込書を会長に提出し、理事会の承認を得なければならない。

〈定款第5条〉

- 1 正会員は、東京都内において医療社会事業に従事する者及びその研究に携わる者、並びに理事会において適当と認められた者。
- 2 準会員は、東京都外において医療社会事業に従事する者及びその研究に携わる者で、本会の目的に賛同する者。
- 3 賛助会員は本会の目的に賛同する者。

※賛助会員は、研修受講要件には含まれません。

年会費 入会金 3,000円

正会員 12,000円	東京都内において医療社会事業に従事する者及びその研究に携わる者、並びに理事会において適当と認められた者
準会員 12,000円	東京都外において医療社会事業に従事する者及びその研究に携わる者で、本会の目的に賛同する者
賛助 A 会員 (団体) 50,000円	定款上に定める賛助会員のうち団体・法人賛助会員
賛助 B 会員 12,000円	正会員の資格はないが、病院などの医療社会事業分野の施設、機関等で現職のMSWとして相談業務を行っている者で、養成機関もしくは教育機関において将来会員としての要件を満たすべく勉強中の者
賛助 C 会員 6,000円	医療社会事業分野における現役を定年等で退職したOB会員
賛助 D 会員 6,000円	社会福祉士又は精神保健福祉士、社会福祉主事の任用資格を取得すべく社会福祉系の学校に在籍中の学生会員とし、対象者は以下の者とする。 ・社会福祉4年生大学、および短期大学 ・社会福祉専門学校（通信過程を含む）
賛助 E 会員 (個人) 20,000円	定款上に定める賛助会員のうち個人賛助会員とし、1年ごと継続の是非を問う
賛助 F 会員 (団体) 30,000円	定款上に定める賛助会員（法人）のうちで、求人情報のホームページ掲載及び出版物への広告掲載のみを希望する会員

当協会の活動詳細につきましてはホームページをご確認くださいようお願いします。

入会を希望される方は協会事務局へお問い合わせくださいますようお願いいたします。

※公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会へのご参加も併せてご検討ください。

一般社団法人東京都医療ソーシャルワーカー協会 火～金（除祝祭日） 10:00～16:00  
TEL 03-5944-8912 FAX 03-5344-9745  
tokyo-msw@tokyo-msw.com

2025年度  
研修ガイドブック

2025年4月1日発行



〒170-0005  
東京都豊島区南大塚3丁目43-11  
福祉財団ビル5階

TEL 03-5944-8912

FAX 03-5944-9745



[tokyo-msw.com](http://tokyo-msw.com)